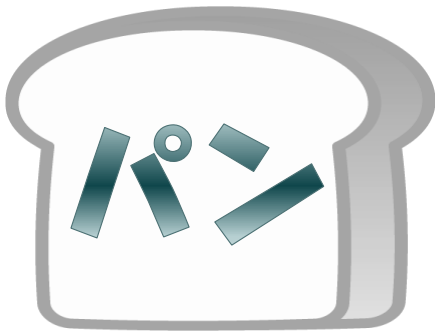


牛久ブロック消費委員会主催

開催日:2019年8月21日(水) 10:00~13:00

開催場所:牛久センター



でつくろおう!
とたべよう!

～ パン生産者交流会報告 ～

8/21(水)牛久センターで、パンの生産者ペシュさんと親子でパンクッキングを開催しました。

親子だけでなく大人だけの参加もあり、合計大人 11 名、こども5名にて、山形パンのきゅうりとハムのサンドイッチと、角食パン半斤のパングラタンを作りました。

元フレンチシェフのオーナーは、お話をしながら手早くウイナーソーセージの入ったグラタンソースを作り、サンドイッチの具を子供達に指示したりと、素晴らしい段取りです。

大人も子どもも楽しく調理し、素晴らしい出来上がり。歓談しながら美味しくパン料理をいただきました。

パン屋開業の苦労話や裏話を聞き、開業しても常に新しいパンを出さないと気がつかないうちに下降しているのを常に新しいパン開発をしている、と話され努力し続ける姿に感心しました。



参加された方は、「お子さんがこんなに包丁を使えるとは思わなかった」「パンを予約して毎週食べてます♡」「サンドイッチのハムがたっぷり食べ応えがあって美味しかった」「オーナー野口さんの著書を読み会ってみたかった」など嬉しい感想が聞かれ、楽しいひと時を皆さんと過ごせたのではないのでしょうか。私たち生活クラブの組合員は unnecessary な添加物は取りたくない、でもパンは常温品です。必然的に賞味期限は短く生産日含め3日です。近くで生産し納品してもらわなければなりません。なので生活クラブ茨城はパンを独自開発しました。沢山のパン屋がある中で国産小麦を使い、原材料を全て公開してくれるお店は貴重です。また添加物を使わないパンは不安定で毎日同じように作るのには技術も工夫も要ります。そんな誇りの詰まったパンを予約して食べませんか?みんなで食べて自給率もアップ!